

令和4年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

教 科	外国語	科 目	コミュニケーション英語Ⅲ	学 年	3	類 型	普通科
単位数	4 単位	教科書	MY WAY English Communication Ⅲ		出版社	三省堂	
副教材	DUALSCOPE High School English デュアルスコープ総合英語						

学習の目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。また、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養います。
授業の概要	ア．事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ．説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。 ウ．聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 エ．聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

	学 期	単 元	教 材	学 習 内 容	評価の観点			
					①	②	③	④
年 間 学 習 計 画	1 学 期	Lesson 1	narrow Boats in Britain	イギリスで見かける「細長いボート」	○	◎	○	○
		Lesson 2	A Mayor of Machu Picchu Village	マチュピチュ村の村長になった日本人	◎	○	○	○
		Lesson 3	iPs Cells	人口多能性幹細胞のしくみ	○	◎	○	○
		Lesson 4	Roman Baths	古代ローマ人は風呂好きだった	○	○	◎	○
		Lesson 5	Artificial Intelligence	人口知能の進化がもたらす未来	○	○	○	◎
		Lesson 6	Digital Books vs. Printed Books	電子書籍と紙の書籍：軍配は？	◎	○	○	○
	2 学 期	Lesson 7	Buckwheat around the World	ソバはこんなに食べられている！	○	○	◎	○
		Lesson 8	A Message from Small Creatures	身近な生き物：なぜ減っているのか	◎	○	○	○
		Lesson 9	Aung San Suu Kyi	アウン・サン・スー・チー：民主主義と平和のために	○	◎	○	○
		Lesson 10	The Wonders of Memory	記憶力増強の5つの方法	○	○	◎	○
		Lesson 11	A Moment Makes a Great Difference	「一瞬」が大事	○	○	○	◎
		Lesson 12	Media Literacy	メディアリテラシーって知ってる？	○	○	○	◎
	3 学 期	Lesson 13	Obama's Speech in Hiroshima	「核なき社会」実現のために	○	○	◎	○
		Lesson 14	A Variety of "Englishes"	さまざまな英語	○	◎	○	○

※「評価の観点」欄の数字は、下記の評価の観点に対応しており、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を付けている。

評価の観点及び評価基準			
① 関心・意欲・態度	② 思考・判断・表現	③ 技能	④ 知識・理解
○ コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 ○ 「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	○ 英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 ○ 情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ○ 情報や考えなどについて、英語で簡潔に書くことができる。	○ 英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 ○ 英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。	○ 英語の仕組み、使われている言葉の意味や働きなどを理解している。 ○ 言語の背景にある文化を理解している。
評価の方法			
(a) 授業中の活動 (b) 発表 (c) 課題の提出 (d) 小テスト・定期考査			

令和4年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

教 科	外国語	科 目	英語表現Ⅱ	学 年	3	類 型	普通科
単位数	2 単位	教科書	DUAL SCOPE English Expression Ⅱ		出版社	数研出版	
副教材	DUALSCOPE High School English デュアルスコープ総合英語						

学習の目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図る態度を育成するとともに、事実や意見などについて多様な観点から考察したうえで、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養います。
授業の概要	ア 与えられた話題について、即興で話したり、また、伝えたい内容を整理して論理的に話したりします。 イ 主題を決め、様々な種類の文章を書きます。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表します。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりします。 エ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合います。

	学 期	単 元	教 材	学 習 内 容	評価の観点			
					①	②	③	④
年 間 学 習 計 画	1 学 期	UNIT 22	Using Words to Connect Ideas	パラグラフの構成・つなぎ表現	○	○	◎	○
		UNIT 23	Listing / Time Order	列挙・時間的順序	○	○	◎	○
		UNIT 24	Additional Information / Restatement	追加・言い換え	○	◎	○	○
		UNIT 25	Comparison / Contrast	比較・対照	○	◎	○	○
		UNIT 26	Examples	例示	○	○	◎	○
		UNIT 27	Cause and Effect	原因と結果	○	○	◎	○
	2 学 期	UNIT 28	Introducing Things and Events	事物を紹介する	○	◎	○	○
		UNIT 29	Proposing Ideas	企画を提案する	○	◎	○	○
		UNIT 30	Raising Issues	問題を提起する	○	◎	○	○
		UNIT 31	Weighing Pros and Cons	是非を論じる	○	◎	○	○
		UNIT 32	Presenting Ideas Clearly and Effectively	プレゼンテーション	○	◎	○	○
	3 学 期	UNIT 33	Taking Part in a Discussion	ディスカッション	○	○	◎	
		UNIT 34	Choosing Sides in a Debate	ディベート	○			◎

※「評価の観点」欄の数字は、下記の評価の観点に対応しており、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を付けている。

評価の観点及び評価規準			
② 関心・意欲・態度	⑤ 思考・判断・表現	⑥ 技能	⑦ 知識・理解
○ モデル文に関心を持ち、読もうとしている。 ○ 間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている。 ○ 積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○ 自らの意見を、適切な表現を用いて伝えることができる。 ○ 適切な発声で、プレゼンテーションを行うことができる。 ○ 学んだ文法・表現を使って、文を書くことができる。	○ 発表者や発言者の言ったことを、正しく聞き取れる。 ○ つなぎの言葉の使い方を理解している。 ○ パラグラフの構成を理解している。	○ いろんなトピックについて、内容を理解することができる。 ○ それぞれのページで学んだ文法・表現を理解し、知識として定着させている。
評価の方法			
(a) 授業中の活動 (b) 発表 (c) 課題の提出 (d) 小テスト・定期考査			

令和4年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

教 科	外国語	科 目	英語研究	学 年	3	類 型	普通科Ⅰ型
単位数	2 単位	教科書	NEWSBREAKS for STANDARD English Learners 2021	出版社	エミル出版		
副教材	ワークブック						

学習の目標	英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、様々な英文読み、内容を的確に理解したり、適切に伝えたりする能力を高めます。
授業の概要	現代社会が直面している諸問題や最新の話題についての英文を読んで、情報や考えを理解し、概要や要点をとらえます。また、聞いたり読んだりしたことを基に、話し合いを行ったり、自分の意見を簡潔に書いたりする練習を通して、実践的なコミュニケーション能力を伸ばしていきます。

	学 期	単 元	教 材	学 習 内 容	評価の観点			
					①	②	③	④
年 学 期 間 学 習 計 画	1 学 期	Lesson 1	ECONOMY	Covid-19 and the Global Economy	○	○	○	◎
		Lesson 2			○	○	◎	○
		Lesson 3	POLITICS	The New President and Vice President	○	◎	○	○
		Lesson 4	TECHNOLOGY	QR Codes	○	○	◎	○
		Lesson 5	SOCIETY	Calling for Change	○	◎	○	○
	2 学 期	Lesson 6	MEDICAL SCIENCE	The Coronavirus Vaccines	○	○	○	◎
		Lesson 7	ECONOMY	All About Stocks	○	○	◎	○
		Lesson 8	ENVIRONMENT	Achieving Net Zero	○	◎	○	○
		Lesson 9	THE DEVELOPING WORLD	Chocolate Without Child Labor	○	○	◎	○
		Lesson 10	SCIENCE	Rewriting DNA	○	◎	○	○
	3 学 期	Lesson 11	PEACE	A World Without Nuclear Weapons	○	○	◎	○
		Lesson 12	TECHNOLOGY	The Internet Space	○	◎	○	○

※「評価の観点」欄の数字は、下記の評価の観点に対応しており、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を付けている。

評価の観点及び評価規準			
③ 関心・意欲・態度	⑧ 思考・判断・表現	⑨ 技能	⑩ 知識・理解
「聞くこと」「話すこと」読むこと」「書くこと」の言語活動を積極的に行い、コミュニケーションを図ろうとする。	情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見を交換したいり、また、簡潔に書くことができる。	英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。	英語の仕組み、使われている言葉の意味や働きなどを理解し、言語の背景にある文化を理解している。
評価の方法			
(b) 授業中の活動 (b) 発表 (c) 課題の提出 (d) 小テスト・定期考査			